

令和9年度 入学者教育課程表(案)

A 表

(表 面)

教育局	上川
-----	----

北海道東川高等学校	全日制課程
-----------	-------

学科	普通科
----	-----

第1学年の 学 級 数	2
----------------	---

教科	学年		1 年	2 年	3 年	計
	科目・標準単位数	類型				
国 語	現 代 の 国 語	2	2			2
	言 語 文 化	2	2			2
	論 理 国 語	4		2	2	4
	文 学 国 語	4		2	2	4
	国 語 表 現	4				
	古 典 探 究	4				
	○ 現 代 文 研 究	3			3	0～3
地 理 歴 史	地 理 総 合	2	2			2
	地 理 探 究	3			3	0～3
	歴 史 総 合	2		3		3
	日 本 史 探 究	3				
	世 界 史 探 究	3				
公 民	公 共	2	2			2
	倫 理	2				
	政 治 ・ 経 済	2			3	3
	○ 時 事 問 題 研 究	3			3	0～3
数 学	数 学 I	3	3	1		4
	数 学 II	4				
	数 学 III	3				
	数 学 A	2		2		2
	数 学 B	2				
	数 学 C	2				
	○ 実 用 数 学	3			3	3
	○ 数 学 研 究	3			3	0～3
理 科	科学と人間生活	2				
	物 理 基 礎	2				
	物 理	4			3	
	化 学 基 礎	2		2		2
	化 学	4			3	
	生 物 基 礎	2	3			3
	生 物	4				
	地 学 基 礎	2			3	3
	地 学	4			3	
	○ 化 学 研 究	3			3	0～3
	○ 自 然 科 学 入 門	3			3	0～3
	○ 生 物 研 究	3			3	0～3
保 健 体 育	体 育	7～8	3	3	2	8
	保 健	2	1	1		2
	○ 生 涯 ス ポ ー ツ	3			3	0～3
芸 術	音 楽 I	2	2			2
	音 楽 II	2		2		2
	音 楽 III	2			3	0～3
	美 術 I	2				
	美 術 II	2				
	美 術 III	2				
	工 芸 I	2				
	工 芸 II	2				
	工 芸 III	2				
	書 道 I	2				
	書 道 II	2				
	書 道 III	2				
外 国 語	英語コミュニケーション I	3	3			3
	英語コミュニケーション II	4		4		4
	英語コミュニケーション III	4				
	論 理 ・ 表 現 I	2			2	2
	論 理 ・ 表 現 II	2				
	論 理 ・ 表 現 III	2				
	○ 発 展 英 語	3			3	0～3

A 表

(裏面)

北海道東川高等学校

全日制課程

学科

普通科

教科	学年		1 年	2 年	3 年	計	
	科目・標準単位数	類型					
家庭	家庭基礎	2					
	家庭総合	4	2	2		4	
情報	情報Ⅰ	2	2			2	
	情報Ⅱ	2					
理数	理数探究基礎	1					
	理数探究	2～5					
商業	ビジネス基礎	2～4			3	0～3	
	情報処理	2～4		2	2	4	
家庭	保育基礎	2～6			3	0～3	
○総合	○ソーシャルデザイン	1	1			1	
	○キャリアデザイン	1		1		1	
各学科に共通する各教科・科目の計			27	24	20～26	71～77	
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0	2	2～8	4～10	
学校設定教科に関する科目の計			1	1	0	2	
総合的な探究の時間 (東川学)			3～6	1	2	1	4
合 計			29	29	29	87	
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3	
教 育 課 程 に 係 る そ の 他 の 事 項							
卒業までに修得させる単位数			74 単位		卒業に必要な履修と修得の単位数	○ 1 分離している 2 分離していない	
学 期 の 区 分			○ 1 3学期制 2 2学期制	学 期 の 区 分 ご と の 単 位 修 得 の 認 定		1 実施している ○ 2 実施していない	
1 単 位 時 間 の 弾 力 化			○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせで実施する。 4 その他()				
学校外における学修の単位認定			○ 1 実施している (①・③・④・⑤) 2 実施していない				
総合的な探究の時間の実施方法			○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。				
備 考							

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。